

2020年7月20日

各位

会社名 住友商事株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 兵頭 誠之
(コード：8053、東証第1部)
問合せ先 広報部長 平野 竜一郎
(TEL. 03-6285-3100)

減損損失の発生に関するお知らせ

2021年3月期第1四半期連結決算(2020年4月1日～2020年6月30日)において、当社がマダガスカル共和国にて推進中のアンバトビーニッケルプロジェクトに関して、約550億円の減損損失が発生する見込みとなりましたので、お知らせ致します。なお、2021年3月期の個別決算においても子会社株式の評価損失を計上する見込みであることから、あわせてお知らせ致します。

記

1. アンバトビーニッケルプロジェクトにおける減損損失の発生について

損失計上に至った経緯・内容

当社は、2005年、マダガスカル共和国でニッケル採掘から精錬までを一貫して手掛けるアンバトビーニッケルプロジェクトに参画しました。当社の100%子会社である Summit Ambatovy Mineral Resources Investment B.V. (本社：オランダ王国アムステルダム、以下「SAMRI」)を通じて、マダガスカルにおけるニッケル採掘事業会社である Ambatovy Minerals S.A. 及びニッケル精錬会社である Dynatec Madagascar S.A. (本社：マダガスカル共和国アンタナナリボ、以下両社を称して「プロジェクト会社」)に各47.7%の出資を行っており、Korea Resources Corporation (本社：韓国 江原道、出資比率40.3%) 及び Sherritt International Corporation (本社：カナダ オンタリオ州、出資比率12%)と共同で事業を行っています。

今般、新型コロナウイルス感染拡大に伴う操業の一時停止及びニッケル中・長期価格見通しの下落等を踏まえ、同プロジェクトの事業計画を見直した結果、プロジェクト会社が保有する固定資産の簿価を全額回収することは困難と判断し、回収可能価額まで減損損失を計上することになりました。これに伴い、当社の連結決算及び個別決算におきまして、以下の通り損失を計上する見込みとなりました。

(1) 連結決算

SAMRI のプロジェクト会社に対する投資につき、「持分法による投資損失」約550億円を計上見込みです。

(2) 個別決算

当社の SAMRI に対する投資につき、「投資有価証券評価損」約800億円を営業外費用として計上見込みです。

2. 通期連結業績予想について

2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）につきましては、本件を含めた新型コロナウイルスの影響を精査の上、可及的速やかに公表致します。

3. 配当について

2021年3月期の配当予想につきましては、2020年5月8日に公表した1株当たり70円（中間配当35円、期末配当35円）から変更はありません。

（注）将来情報に関するご注意

当社の経営目標及びその他の将来予測に関する開示内容は、将来の事象についての現時点における仮定及び予想並びに当社が現時点で入手している情報に基づくものです。今後の四囲の情勢等により変更を余儀なくされる可能性があり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。したがって、これらの情報に全面的に依拠されることは控えられ、また、当社がこれらの情報を逐次改定する義務を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

以 上